



中学部の生活単元学習を紹介します！

天王みどり学園の中学部は月曜日と火曜日、木曜日の3・4校時に生活単元学習（各教科等を基に学習内容を設定し、体験的、実践的な活動を通して学べるよう単元を構成、展開する指導の形態）を設定しています。地域や学部間の交流を取り入れながら、発展性のある単元を展開することを目指しています。

今号では、各学年の中心となっている単元の目標や、2年生の実際の学習の様子を紹介します。

1年 「潟上ツアーズ」

【目標】

- ・地域の施設の見学や地域の人のお話を聞く活動を通して、自分たちの地域文化に興味・関心をもち、魅力を知る。
- ・ガイドマップの作成を通して、見たことや調べたこと、気付いたこと、感じたことを、友達と一緒に整理したり発表したりする。

【取り扱う主な教科】

- ・国語（聞くこと、話すこと、書くこと）
- ・社会（産業と生活、我が国の地理や歴史）
- ・職業・家庭（職業生活、消費生活・環境）



2年 「みんなとポッチャ！」

【目標】ポッチャの楽しさを伝える活動を通して、

- ・相手に応じたかかわり方について知ったり考えたりする。
- ・伝えたいことや気付いたことを言葉や身振りで表現したり伝えたりする。

※次ページにて、学習活動の様子や取り扱う主な教科等について紹介します。



3年 「大きく育て中3ファーム」

【目標】

- ・芋類の栽培や果樹試験場天王分場の栽培体験を通して、食物の成長や季節による変化を知る。
- ・収穫した物の調理活動を通して、様々な用具の使い方や調理の仕方を知る。
- ・発信する活動を通して、栽培を通して分かったことや気付いたことを整理して表現する。
- ・お世話になった地域の人々を招く活動に向けて、栽培した食べ物のレシピの改善などを仲間と話し合う。

【取り扱う主な教科】

- ・理科（生命 季節と生物）
- ・社会（産業と生活）
- ・国語（話すこと）
- ・職業・家庭（調理の基礎）



2年「みんなとポッチャ！」

生徒がもっている力を発揮しながら活動できるよう「制作チーム」と「運営チーム」を設定して、学習活動を進めています。



制作チーム



☆制作チームは「オリジナルポッチャボール」を作っています！

・「袋に砂を入れる」「袋を新聞紙で巻く」「ガムテープを貼り付ける」の3つの工程を、制作チームの中で分かれて活動しました。

○袋に砂を入れる○

・デジタル計量器と袋を用意し、教師と一緒に測りながら、適切な重さにしています。

○袋を新聞紙で巻く○

・ボールの形になるように、両手でギュッと握って丸くしながら新聞紙を巻いています。

○ガムテープを貼り付ける○

・ガムテープを小さくちぎって新聞紙に貼っています。
・丸い形状に気を付けながら貼ることを意識しています。



取り扱う主な教科

- ・美術(表現)・数学(測定)
- ・社会(社会参加ときまり)



運営チーム



☆「ポッチャを楽しんでもらいたい」という願いのもと、4人の生徒で活動内容や進め方などを話し合い、活動しています。

○話し合い活動○

- ・板書やテレビモニターに映し出された話し合いの記録を見ながら、友達の意見や自分の意見を整理しています。
- ・実際に自分達でポッチャをプレーしたり、招待する人からのビデオメッセージを見たりして、招待する人をイメージしながら進め方を話し合います。

○交流会での進行○

- ・相手を意識して司会ができるように、繰り返しリハーサルを行い、言葉遣いや身振りを考えています。
- ・担当が相手役になり、相手に伝わるように説明できているかどうか繰り返し練習しています。

取り扱う主な教科

- ・国語(話すこと)・数学(測定)
- ・社会(社会参加ときまり)
- ・保体(球技)



特別支援学校体験研修のご案内

県の事業の一つに、「特別支援学校体験研修」があります。特別な支援を必要とする児童生徒への指導力向上のため、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校の先生方を対象に、特別支援学校を会場として授業参加、授業づくり等の体験的な研修を行うというものです。学校見学や情報交換の設定、放課後の実施等、ニーズに応じて対応いたします。ご希望がありましたら、本校の教頭までお問い合わせください。



秋田県立支援学校天王みどり学園

TEL:018-870-4611 FAX:018-870-4612

教頭:佐川 透 教育専門監:小野 直子 支援部:遠藤 美和子

特別支援教育地域センター(男鹿市立船川第一小学校内):月・水・金

TEL:0185-24-3231

特別支援教育アドバイザー[小松 美幸]